



若い群像

白いヘルメットに紺のジャンパー姿で、工事の現場でテキパキと指示し働く女性がいる。

島田たつ子さんは、市内保坂組で働く土木技術屋さんの卵である。島田さんは最初からこの道に入った訳ではなく、高校の専攻は商業課程で、ごく平凡に事務員として現職場に入社したという。

入社二年目ごろから、外で働く工事作業などに興味がわいてきて、進んで現場の方へ回ってきたのだという。

「私ってオテンバだから、男みたいな仕事が好きなんですわ。」というが、どうして、なかなかチヤミニングなお嬢さんで、健康で明るさいっぱいな人である。

土木の関係では「先輩が三人いるわけで、いろいろ教えてもらいながら、まだまだヨチヨチ歩きですよ」と笑う。

しかし、話すと専門語が随所に飛び出す。

「将来の夢は？分らないけど平凡な奥さんになることかな。」
「でも、できたら、仕事に関係した資格でもとりたいね。女性だからっておかしくないですよね。」と白い歯を見せて夏の空を仰いだ。

広報

あそび

'73 7 月号
第184号